

OH チャンネルソリューションズ 中津 正太郎社長(60)インタビュー

(上毛新聞 10/6 付けより要旨)

OKI と日立のATM事業統合

生産拠点維持 海外に活路

新会社「OH チャンネルイノベーションズ」は、群馬県の高崎・富岡拠点を維持しながら、国内 ATM 事業の安定運営と海外展開、さらに AI を活用したサービス強化によって成長を目指していく。

沖電気工業（OKI）と日立製作所の ATM などの自動化機器事業を統合した新会社「OH チャンネルイノベーションズ」が 10 月 1 日に発足した。

①**群馬県関係**では、OKI の高崎市の設計開発拠点と富岡市の生産子会社を継承しており、両拠点は維持する方針。

②**国内**では ATM 台数は減少傾向にあるものの、金利のある環境への変化などから「ATM の減少は今後緩やかになる」。今後は ATM 台数の増加ではなく、運用・保守サービスやソリューション力の強化によって成長を目指していく。

③**海外市場**では ATM などのハードウェア販売拡大に加え、特にインドやインドネシアで需要の強いマネージドサービス（運用保守）を拡大していく。キャッシュレス化が進んでも現金需要は一定程度残ると見ており、ATM の安定供給と金融インフラの維持に取り組む考えを示した。

④**AI 活用**では、ATM システムの自動復旧や自動応答など、自動化技術の高度化を進める方針。

⑤**高崎市・富岡市を含む生産拠点**については、当面は両方の生産体制を維持し、再編や縮小は考えていないとしている。